



2011-12 年度 R I のテーマ「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」
R I 会長 カルヤン・パネルジー (Reach Within to Embrace Humanity)
八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル

ガバナー 小山内 康晴 会長 三川 博 幹事 榊 清蔵 会報委員長 岡山 明美
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org

第 1766 回例会記録 姉妹クラブ委員会担当例会

2011 年 12 月 8 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1232

1766 回例会要旨

- ・会長要件 (ペルソナについて)
- ・お祝い
- ・幹事報告
- ・各委員会報告 (出席、親睦)
- ・姉妹クラブ担当例会 大澤会員、三川会長
- ・スペシャル席 清川会員
- ・35 周年実行委員会より 山子会員
- ・東日本災害復興委員会より 野澤委員長

ビジター

分枝勝則様 (八戸東 RC)

会長要件 三川会長

今日の会長要件は仮面ということで話させていただきます。人間は昔から仮面を必要とし、祭りなどに仮面をつけて儀式を行って来ました。どの国にもそのようなことが有り、現在までずっと続いて来ています。私の子どもの頃に月光仮面というのがあり、真似をしました。現在も仮面をつけたり、変身したりする TV や演劇もあります。また仮面を必ずしも着けなくてもその類似事象として、いつもと違う帽子をかぶったり、ひげを生やしたり、化粧を変える、めがねを掛けるなどで、それだけで変わって見える仮面効果があります。

ユングは仮面 (ペルソナ) という言葉を用いて、心理的仮面のことを言っています。人は誰でも対面や社会的地位、役割などの為に人前で演出している。普段と違うポーズを作って見せる。等をユングはペルソナといいました。教師風や先輩風を吹かすなどと言ったりしますが、これらは行き過ぎると嫌われます。

私は職業柄白い服を着て医者 の 形を整えています。これもペルソナです。誰でも色々な場面でそのときのペルソナを持っています。職業人として、家庭では夫や父親などです。しかしそのペルソナに固執するのも問題がでますし、ペルソナがなさ過ぎてもダメで、ペルソナを脱いだり着たりする必要が あります。



出席報告 木村出席委員長

正会員 43 名出席免除会員を除く会員 35 名中
本日の例会は免除会員 2 名を含む 32 名出席率 86%
前々回例会：メ-キャップ 3 名で出席率 90%

しかし余りコロコロ変えればこれも信用されません。そのバランスが必要で、感覚が問われてきます。

我々はロータリアンというペルソナも持って活動しています。パッチをつけるのも一つの仮面だと思えます。ロータリアンと言うペルソナを持っていて、我々自身を高める役割の概念がペルソナです。

お祝い

本人誕生祝：熊谷会員、原田会員、橋本会員

幹事報告 榊幹事

* ガバナーエレクト壮行会のお知らせ 1/9、青森国際ホテル。出席対象者は次年度会長・幹事、地区委員長、出席希望会員

* 12/22 のクリスマス例会プレゼント持参。1 人 1 個以上、1,000 円以上のもの

* 長生園便りが届いています

* 南分区会員名簿訂正シールが届いています。

ニコニコ・ボックス 豊川親睦副委員長

三川会長：南浦項訪問報告会よろしくお願ひします。清川会員スピーチよろしくお願ひします。

韓国南浦項 RC 訪問一同：

平光会員：平光会員：ロータリーの友 12 月号に乗せて頂きありがとうございました。

小原会員：早退失礼します。

本人誕生祝：橋本会員、熊谷会員

姉妹クラブ委員会担当例会 三川会長

委員長が欠席なので代わりに南浦項 RC 訪問の報告をさせていただきます。11 月 8 日から 11 日まで山田政信会員を団長として大澤国際奉仕委員長、私、榊幹事、松田会員、三浦一男会員、山形会員、清川会員の 8 名で行って来ました。先ず、はじめに大澤国際奉仕委員長のお話の後私がスライドを説明します。





大澤国際奉仕委員長:

南浦項 RC との姉妹校流は八戸南 RC 第 11 代会長神先生の時から始まり、私はその 2 年後の入会で、交流は 26 年続いています。私の印象では黒田先生と李東均さんの強い絆が続いていると思います。私が始めて行ったのは、19 年前の国際

奉仕委員長をやれといわれた時。それまで姉妹交流に関心が無かったのですが、行ってビックリ。すごい歓迎とおもてなしでした。またその時は南浦項 RC 創立 10 周年でした。今回 8 回か 9 回目の訪問です。山田さんは 22 回目との事です。当時浦項は八戸と同じ位で、クラブ会員も 30 名位だったと思います。今は 141 名まで増えています。いつも感じることは創立記念例会の時に行くのですが、毎年式典を厳かにきちんとやっていて、歴史を重んじる気持ちの表れかと思えます。そして手厚くもてなして下さい。私は今回 6、7 年ぶりに訪問しました。

最近、交流は低調気味だと感じます。前は大勢が行き来していましたが、最近絆が弱くなって来たと思います。会員が増え世代交代が行われ、日本への関心が薄くなったこともあります。南浦項 RC では歓迎をしてくれて好意を持って下さっていますが、韓国ではまだまだ反日感情があると思います。当クラブ 30 周年記念式典のとき、はじめはご夫婦で 20 数名の予定でしたが、竹島問題が出て奥様全員がキャンセルとなり、それからキャンセルが続き、最終的に 10 人近い方が訪問していただきましたが、そんなのを見ていると日本に対する感情は厳しいものがあると感じました。しかし、南浦項 RC の方は良き理解者と感じます。何度目かの訪問の時に、観光地ではなく国境線に行ってみました。銃を持った兵士が立っていてぴりぴりした空気を感、戦争をしていると実感しました。国境線はソウルから 50Km 北に有り、意外と近いと感じました。

浦項は漁業もありますが製鉄所、ポスコがあり生産高はアジア 1、世界でも 2、3 番目の製鉄所です。町はその関連企業が集まり栄えてきた所です。来年は 3 年に 1 度の再調印式が八戸でありますので、私達も一生懸命おもてなしをしなければならないと思います。また南浦項 RC は 30 周年を迎えます。11 月上旬だと思います。そこにも沢山の方に行ってもらいたいと思います。来年の国際奉仕委員長は山田さんです。今回はじめて行った方も色々感じたこともあったようですが昨日の反省会ではまた行ってみたいとのことでした。

三川会長:【スライド上映と資料】

- ・南浦項 RC 会長は秋 讚 燁 (CHOO CHAN YOUNG) さん。
- ・創立記念日は 11 月 8 日、今回は 11 / 9 に行われた

- ・来年 30 周年は 11 月 7 日 (水) の予定
- ・通訳は李東均 (LEE DONNG KYUN) パスタガバナ (5 代会長)
- ・今回の日程は 11/8 三沢 ~ 羽田 ~ 金浦 (泊) 9 日金浦 ~ 浦項 (泊) 式典参加 10 日浦項 ~ 金浦 (泊) 11 日金浦 ~ 帰路
- ・毎年記念誌を発行し、私の挨拶文も載っています。



- ・おみやげは会津塗りの小物入れと仙台たんすを模った小物入れで持っていくのが大変でした。
- ・我々全員に頂いたお土産、お茶と扇子
- ・式典前の 4 時から宴会が準備されていた。
- ・乾杯の時に急に指名された、乾杯が多かった。等々

スペシャル席:清川会員



7 月に入会し半年。皆さんに温かく迎えられ何とかここまでやって来ています。私も一緒に南浦項 RC に行かせて頂いたのでその時の話をします。会長が言ったように宴会が 4 時からスタート。ジャパニーズスタイルではなくコリアンスタイルで乾杯の瞬間から一気飲みです。余り飲めない私は困りました。二次会では台湾の方々と一緒に焼酎にビールです。一気飲みばかりで、3 次会ではカラオケに行き、そこではウイスキー。そこで私の意識が飛びました。帰るよと言われはっと目が覚めました。来年は 30 周年との事、皆さん行って私の敵をとって頂きたいです。

35 周年事業報告 山子委員長

35 周年事業が全て完結しました。何で今頃かと思いでしょうが、記念事業は縄文館への植樹でした。すぐに市長や市の関係者と交渉し決定したのですが、整備の関係で待たされました。是非行って見て下さい。向かって右側の庭に石碑と柵の木があります。



東日本災害復興委員会報告 野沢委員長



工事は外周の外枠が出来、コンクリートを打ち終わりました。来週、窓枠をいれ外装部が出来あがります。来年に入ると内装部に掛かります。

理事会で来年の創立記念例会の時に落成祝賀会をとの事でしたが、是非黒田先生と佐々木さんを委員に入れて

てください。